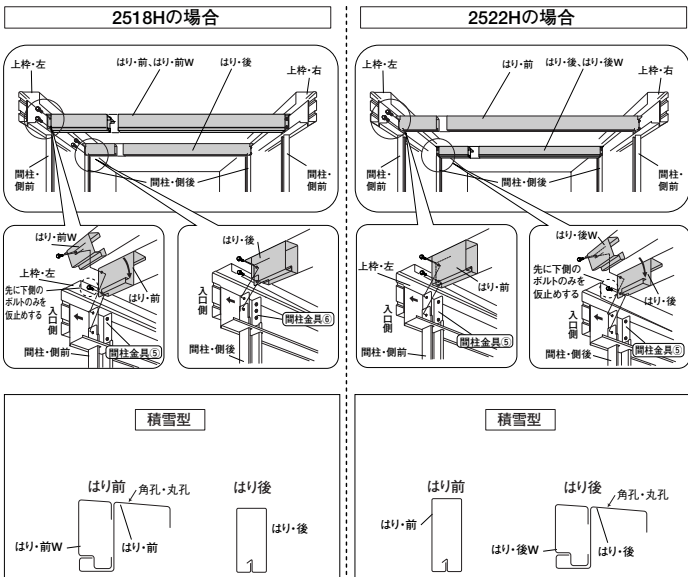
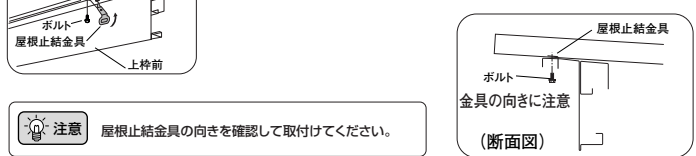




① 屋根板は、物置に向かって右端から**屋根板・小**を順に取付けて行き、(1枚目～6枚目)左端に**屋根板・大**(7枚目のみ)を取付けます。この時 **前** のマークの入っている方を前にします。

② 隣同志の屋根板の**角孔**と**上枠・後**の**角孔**に屋根止結金具を通しボルト(M6×15)で仮止めます。**上枠前**、**はり後**(2518型の場合は**はり前**)も同様に仮止めます。(計18ヶ所)



注意 オプションイを付ける場合は、「オプションイセット」組立説明書をご先にお読みください。

- ① 鼻隠し前の両端を**上・右・上・左**に差し込み、ボルト（M6×15）止めします。鼻隠しの中央を**EL桁前連結金具**にボルト（M6×15）で固定します。
- ② 鼻隠し面でも同様に取付けます。
- ③ 屋根**正結金具**を使って鼻隠しを**屋根板**にボルト（M6×15）止めします。



①室内から壁パネル（壁パネルの2種類があります）をはめ込みます。（下壁は上壁とは上下は逆になります。）

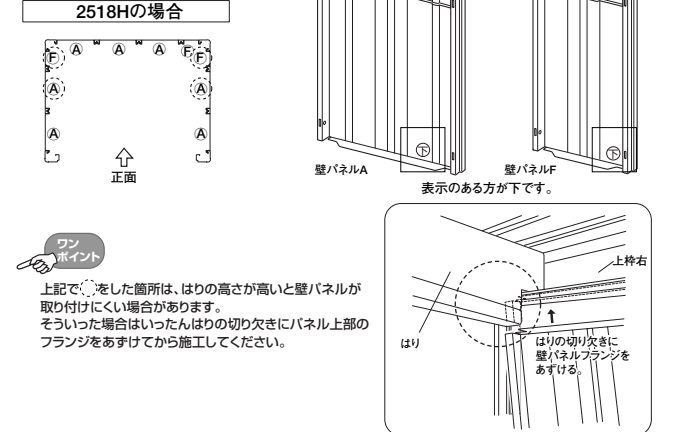
②上下中央の3ヶ所を壁パネル止結金具でボルト（M6×15）止めます。

③柱前補強カバーを壁のフランジと柱前にかぶせて壁パネル（3箇所）のみボルト（M6×15）で止めます。
（壁パネル止結金具は使いません。）

注意 壁パネルには上下がありますので注意してください。壁パネルの下端に三角形のすきまが発生した際隣同士の壁パネル止結金具の角孔が上下方向にずれれば、基礎の水平、本体の立ちを確認してください。

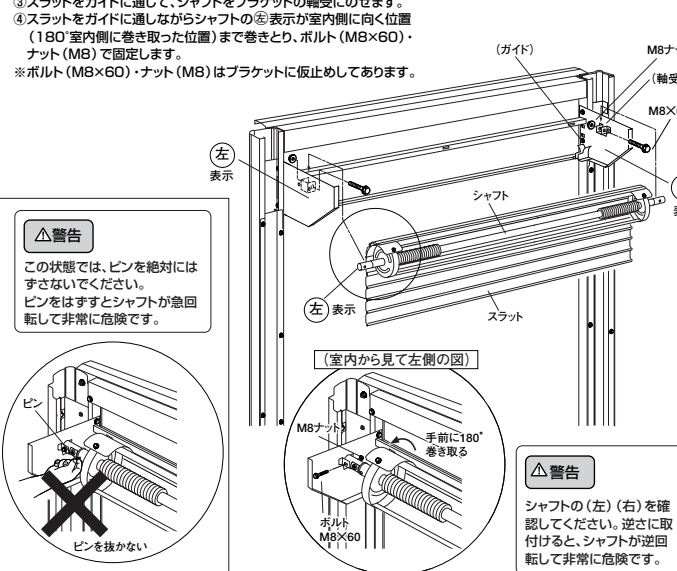
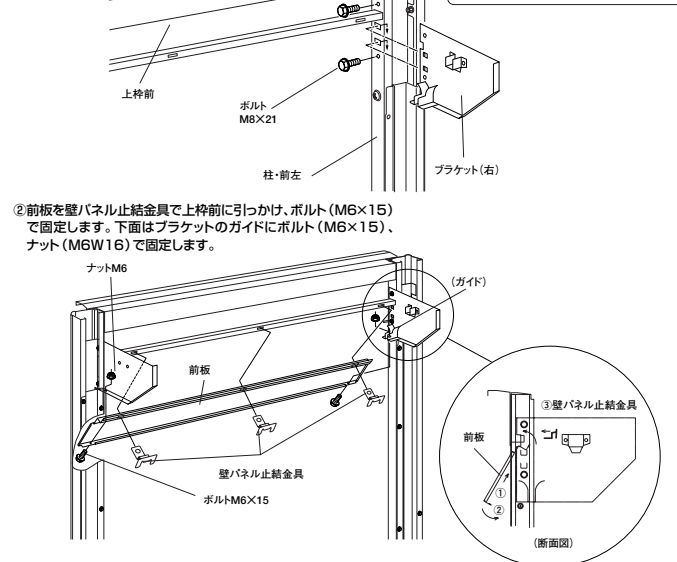
2522Hの場合

The drawing shows the 2522H window frame. The front view on the left is a square frame with an arrow pointing up labeled '正面' (Front View). The top edge has a width dimension of 670mm. The side view on the right shows the frame's depth with a dimension of 319.5mm. Various points on the frame are labeled with 'A' and 'F' in circles.

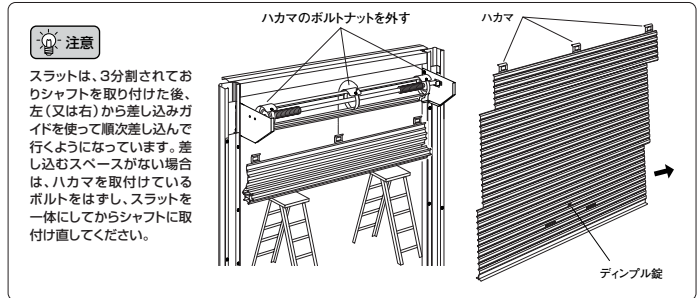
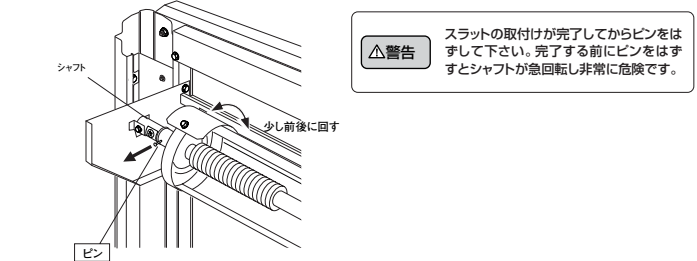
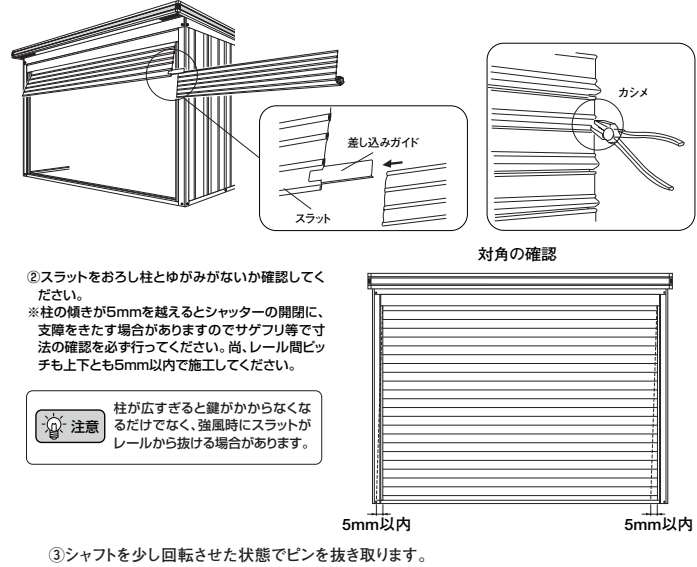


① ブラケットのツメを柱前の角孔に引っ掛け、
ボルト(M8×21 メッキ)で固定します。

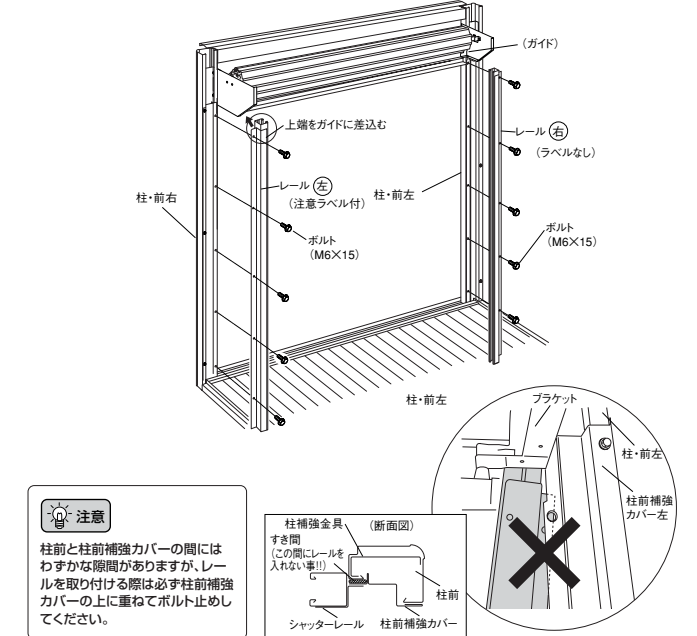
 注意
シャッター部材の●・■の表示は室内
から見た位置を示しています。



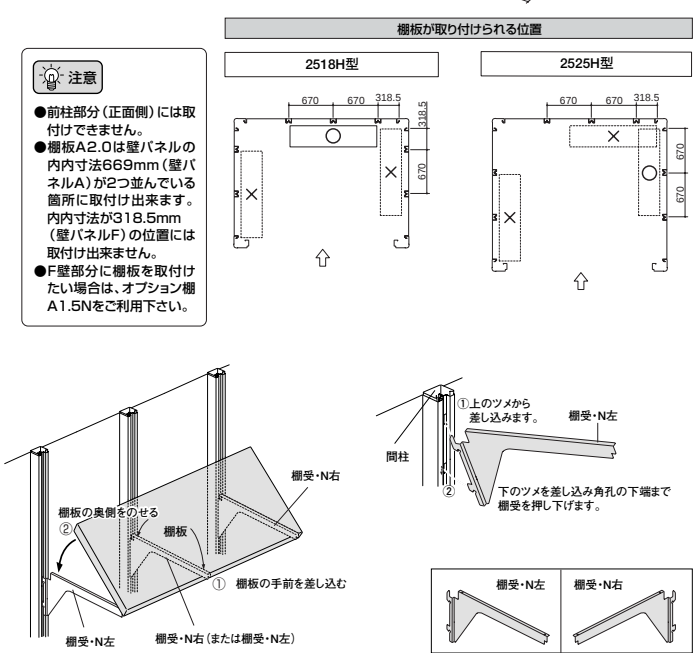
①スラットを差し込みガイドを使って順次差し込んで行き、
継ぎ目の両端をベンチ等でカシメ固定します。



- ①スラットを、ブラケットのガイドに通しながら巻き上げます。
- ②レール左の注意ラベルを室内に向けて、上端をブラケットのガイドに差し込んで、柱・前右にボルト (M6×15) で固定します。レール右 (ラベルなし) も同様に取付けます。



①棚受を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
②棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。
(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)



注意 機種名が、本体には必ず印刷してあります。

